

2022年1月12日

2030年を見据えた新メッセージを制定 『珈琲と KISSA のサステナブルカンパニー』 ～喫茶文化の継承と持続可能なコーヒー栽培の実現へ～

キーコーヒー株式会社(本社:東京都港区、社長:柴田 裕)は、2030年までに目指す姿として新メッセージ『珈琲と KISSA のサステナブルカンパニー』を制定しました。本メッセージは、日本の喫茶文化を国内の若年層に限らず世界にも発信を強化するとともに、コーヒー生産国と品種の多様性を確保する活動を通じて持続可能なコーヒー栽培を実現するという思いが込められています。



新たなメッセージを表現したロゴマーク



※イメージ

■メッセージに込めた思い

当社は、1920年の創業以来「品質第一主義」の理念に基づき、世界基準の高い品質と時代の求めるおいしさを常に探究し、コーヒーのもつ可能性を追求し続けています。創業当時、日本の生活者にとって憧れの存在であったコーヒーを、「誰でも、簡単に、おいしく」楽しめる数々の商品を生み出し、コーヒーの魅力を伝え続けてきました。

『珈琲と KISSA のサステナブルカンパニー』は、10年先の当社の目指すべきテーマとして掲げた新メッセージです。これまでの100年間当社とともに日本のコーヒー文化を築いてきた“喫茶店”の魅力を、まだ接点の少ない若年層や国内のみならず海外にも発信強化していきます。また、インドネシア・トラジャの直営農園で実施しているさまざまな研究やコーヒー生産国と品種の多様性を確保する活動を通じて、持続可能なコーヒー栽培を実現するという強い思いを込めています。

■デザインに込めた思い

コーヒーノキをモチーフとしたデザインは、おいしい実を宿すために日々成長し続けるコーヒーノキに、おいしい一杯のために日々探究と進化をし続ける当社の姿を重ねています。本業であるコーヒー事業を変わず企業の軸としながらも、喫茶文化のグローバル化や新事業への展望など、当社の可能性を広げる新たな「実」を宿していきたいという思いを込めています。また、メッセージを包み込むような丸いデザインには、さらに世界中へ向けてアプローチしていきたい、地球全体の環境にも向き合っていきたいという思いが込められています。

キーコーヒーは、『珈琲と KISSA のサステナブルカンパニー』を掲げ、喫茶文化の継承と持続可能なコーヒー栽培を実現する事業活動を行ってまいります。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

キーコーヒー株式会社 広報チーム 担当 小山・福角
TEL 03-5400-3069 / Email key1@keycoffee.co.jp